

## 令和2年度第1回産業衛生技術部会企画運営委員会 議事録(案)

日時: 令和2年4月29日(水・祝)10:00~12:00

場所: (新型コロナウイルス感染防止対策のため, ZOOMにてオンライン開催)

出席者: 飯田裕貴子, 加藤隆康, 久保田裕仁, 對木博一, 津田洋子, 齊藤宏之, 中原浩彦, 中元健吾, 中村修, 中村憲司, 橋本晴男, 原邦夫, 宮内博幸, 山野優子(敬称略, 五十音順)

### 議題

1. 拡大幹事会のオンライン開催について
2. 第93回学会(旭川)の現地開催中止, Web開催について
3. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20-22)について
4. 第94回学会(松本, 2021/5/19-21)について
5. 表彰委員会より
6. 技術部会組織について
7. その他

#### 1. 拡大幹事会のオンライン開催について

コロナ対策のため, 拡大幹事会は ZOOM で開催することが了解された。日程は事務局で調整して連絡する。

#### 2. 第93回学会(旭川, 2020/5/14~16)の企画について

以下の議論を行い, 承認を得た。

- ・ 学会は現地開催中止となり, 発表登録(5/20-6/1), Web開催(6/12-6/28)で行うことになった。
- ・ 技術部会主催事業では, 産業衛生技術シンポジウム(熱中症)の加部先生, 増田先生(望月先生), 柳田先生, 仲吉先生の4名(仲吉先生は未返答のため, 登録して頂けない可能性あり), 専門研修会(遠隔管理)の赤川先生, 笠井先生の2名がWeb登録していただける見込み。
- ・ 学会員でない発表者(Web登録していただいた方に限る)への謝礼金は, 当初の予定通り20,000円/人とし, 可能な限り別の機会に直接手渡すことにした。
- ・ Web公開されると, 会計の詳細報告が部会員以外に公開されるが, 公開されてまずい情報ではないので, 差し支えないと判断。

#### 3. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20-22)について

以下について意見交換, 確認, 決定された。

- ・ 施設内研修は, 学会会場で実施する予定で, 7つある研修プログラムの一つが保護具であり, 技術部会が主導して開催する。現時点, 司会, 講師, 演者は決まっていない。研修には, 興研(株)篠宮さんも参加する方向で調整する。
- ・ 非会員演者の参加費・宿泊費・交通費, 謝礼金(30,000円/人)については, 学会本部から出すことになっており, 技術部会は負担しない見込み。
- ・
- ・

#### 4. 第94回学会(松本, 2021/5/19-21)について

企画テーマについて以下のテーマについて議論したが, 現在進行中の新型コロナウイルス対応の総括と, 今後の同様の事例を考えて, 3), 4)を候補とすることとし, 実際の方向性や内容について意見交換した。

- 1) 産業栄養研究会とのコラボ
- 2) 生物学的モニタリングや, 皮膚吸収ばく露
- 3) 換気  
専門研修会として, COVID-19換気シミュレーターの報告および, 換気の専門家による講演
- 4) 感染対策としての保護具  
産業衛生技術シンポジウムで開催する。医療従事者感染対策, 産業衛生感染対策の両面で議論し,

総括では BCP を含めて危機管理対応についても含める。

#### 5. 表彰委員会より

令和元年度奨励賞の受賞者二名、菅沼要一郎氏(浜松ホトニクス株式会社)、津田洋子氏(帝京大学)に、受賞の連絡は実施した。ただし、学会中止のため表彰式が実施できないため、賞状及び賞金は郵送し、来年度学会で、令和2年度表彰者と合わせて表彰式を実施する。

#### 6. 技術部会組織について

技術部会副部会長であり、総務担当事務局長、関東技術部会会長でもある野原先生との連絡が2020年1月頃からほとんど取れなくなっており(連絡しても返信がない)、技術部会の運営に支障をきたしている点について、対応について議論した結果、以下の対応を取ることにした。

- ・ 對木委員から野原先生に連絡を取る。連絡を取る際の説明の仕方については、「上記会長等職からのご勇退を提案したいので野原先生から橋本部会長に直接連絡願う」との伝言を依頼することとした。
- ・ 関東技術部会については、山野先生から早稲田大学村田先生に連絡を取り、代行就任が可能かどうかの相談をする。村田先生が受諾できない場合は、任期中は山野先生が代行として運営する。

#### 7. その他

##### 1) COVID-19 シミュレーター(技術部会 Web サイトに公開済み)

- ・ シミュレーターについての質問等があったときの連絡先が Web ページに記載がないので、技術部会の連絡先を Web ページに追加する。
- ・ 現状、技術部会 Web サイトの連絡先は齊藤の UMIN のアドレスとなっている。もし質問、意見が多く、対応が困難な状況になれば、対策を検討する。

##### 2) 海外学会との連携活動

- ・ 日本産業衛生学会の国際連携プログラムに ANOH(アジア産業衛生ネットワーク)に対して募集を掛け、応募したフィリピンの1名が表彰され、受賞の連絡を行った。なお、賞金(旭川までの旅費補助、7万円)は学会中止にともない、支給中止となった。
- ・ ANOH は、2020 年は IOHA と共同で開催予定であったが、一年延期となった。

##### 3) 生涯教育委員会への技術部会委員

- ・ 竹内靖人氏(中災防大阪)の任期(6年)満了に伴い、中原浩彦氏を生涯教育委員会に推薦することが報告された。

##### 4) 関東技術部会について

- ・ 関東技術部会の会計における手元現金と会計報告との不一致(問題は解決済み)について紹介があった。
- ・ 関東技術部会の活動が停滞しており、その維持のために、一時的な措置として技術部会として関東技術部会を支援する。
- ・ 議論では、以下の意見があった。
  - 関東技術部会では、事務局にワークロードが集中しており分担を分ける必要がある。
  - 技術部会本部とは別にして、関東技術部会の体制、役割分担を明確にしていく必要がある。

##### 5) その他

- ・ 拡大幹事会は学会のオンライン開催中(6/12-6/28 頃)に開催する方向で日程調整する。

以上。